

サイバーセキュリティを体験してみよう CTFワークショップ in 名古屋

✓ What's CTF ?

Capture The Flagの略で旗取りゲームのことです。専門知識や技術を使って、隠された答えを見つけ出し、獲得した合計点数を競います。丁寧な解説と演習を通していろいろなセキュリティ技術を体験できます。CTFがはじめての方も安心してご参加ください。

✓ 開催目的

近年、インターネットが社会経済活動の基盤となる中、サイバーセキュリティ上の脅威が悪質化・巧妙化し、その被害が深刻化しています。スマートフォンやタブレット等の情報端末の普及により、その脅威は以前に増して身近なものとなっており、このような現状を踏まえ、学生を対象としてサイバーセキュリティへの興味・意識を高めていただく事を目的とし、クイズ形式でサイバーセキュリティを学ぶことができるCTFを開催します。演習を通して色々なセキュリティ技術を体験できますので、CTFが初めての方も安心してご参加下さい。

✓ 日時

2024年12月21日(土) 14:00-17:00
(13:30受付開始)

✓ 形式/会場

ハイブリッド形式
(現地参加) AP名古屋 B+C+Dルーム
(愛知県名古屋市中村区名駅4-10-25/JR名古屋駅 徒歩5分)
(オンライン参加) Zoom

✓ 対象

サイバーセキュリティに興味はあるが、これまで学んだことのない中学生・高校生・専門学校生・短大生・高専生・大学生・大学院生
※PCの基本操作ができる方に限ります

✓ 定員

30名 ※定員になり次第受付終了

✓ 開催体制

主催：東海総合通信局
共催：中部経済産業局
後援：東海サイバーセキュリティ連絡会

学生対象
参加無料

プログラム



第1部

講演：サイバー攻撃のトレンド[14:00～15:00]

巧妙化するサイバー攻撃に関して、現在のトレンドを中心に講師からお伝えいたします。



第2部

CTFワークショップ[15:00～17:00]

サイバーインシデントに関する問題を解き、解けたクイズの合計得点を競います。

※PCの推奨スペックについて（スペックは必須ではありません）

- ・メモリ容量 8GB以上
- ・「kali linux」「Wireshark」を事前にインストール

※オンライン参加の皆様へ

- ・当日はネット環境およびネット接続可能なPCをご準備ください。
- ・演習はブラウザ環境からCTFにアクセスいただき問題を解いていただきます。
- ・質疑応答はZoom上にて行います。事前にZoomのダウンロードをお願いします。



講師

園田 道夫 氏

国立研究開発法人情報通信研究機構（NICT）
ナショナルサイバートレーニングセンター長

《略歴》

中央大学大学院理工学研究科博士（工学）課程修了
2003年よりNPO日本ネットワークセキュリティ協会（JNSA）非常勤研究員
2004年より独立行政法人情報処理推進機構（IPA）非常勤研究員
2004年より経済産業省、IPA主催セキュリティ・キャンプ実行委員・講師等
2007年4月サイバー大学IT総合学部准教授
2007年より白浜サイバー犯罪シンポジウム危機管理コンテスト審査委員
2012年よりSECCON実行委員（事務局長）
2014年4月サイバー大学IT総合学部教授（2017年退官）
2016年 国立研究開発法人情報通信研究機構セキュリティ人材育成研究センター長
2017年 国立研究開発法人情報通信研究機構ナショナルサイバートレーニングセンター長 現在に至る
2018年、情報セキュリティ文化賞表彰
2018年より日本ハッカー協会理事
2022年度・2023年度 本事業におけるCTFワークショップ講師を担当

※時間割、登壇者は急遽変更になる可能性があります。



参加申込

【申込URL】

<https://www.kiis.or.jp/form/?id=186>

※二次元コードからも申込可能

【申込期限】

2024年12月14日(土)まで



【本件お問合せ】

総務省 東海総合通信局 情報通信部 電気通信事業課

TEL：052-971-9403

Mail：tokai-jigyo-jigyo@soumu.go.jp

※本イベントの申込受付及びご案内等は、
請負事業者である一般財団法人関西情報センター（KIIS）が行います。
※お申込みの際にお知らせいただいた氏名等の個人情報は
本イベントへの参加集約にのみ使用し本イベント終了後廃棄します。